

こども未来アクション2025（概要版）

- 子供目線で捉え直した政策の「**現在地**」と、子供との対話を通じた「**継続的なバージョンアップの指針**」として**毎年度策定**
- 本アクションに基づき、**チルドレンファーストの東京の実現に向けて、具体的なアクションを実践**

1章 チルドレンファーストの社会の実現に向けて

子供の实態、声や思いを子供政策に反映

多様な手法で聴いた子供の意見やエビデンス

18,000人の 子供の意見

- ◆ 子供の居場所におけるヒアリング
- ◆ こどもワークショップ
- ◆ SNSを活用したアンケート
- ◆ こども都庁モニター
- ◆ 出前授業
- ◆ 中高生 政策決定参画プロジェクト

子供に関する エビデンス(実態や意識)

- ◆ 子供に関する定点調査
「とうきょう こども アンケート」
【調査対象:10,500世帯】



子供へフィードバック

【政策反映の例】

- ✓ 職業体験プラットフォーム（仮称）
- ✓ 2025年開催の世界陸上・デフリンピックへの子供の参画、気運醸成
- ✓ 多摩都市モノレール延伸部のまちづくり

今後のアクション

子供との対話や実態把握の質を向上

各局と連携した
意見聴取の取組を推進

- ✓ 各局の取組を子供政策連携室が
伴走支援

声をあげにくい子供の意見
を的確に把握

- ✓ 困難な状況にある子供の居場所
におけるヒアリングを重点実施

全ての子供と直接つながるデジタル接点を創出

小学生

東京都こどもHP

中高生

中高生Webサイト（仮称）

新

2026年3月～本格稼働



- ✓ 一人1台端末との
接続を加速
- ✓ 子供の声を聴きながら
内容をアップデート

AIを活用した
学び
相談窓口等
とのつながり
中高生目線で
自ら情報発信

東京都こども基本条例の普及啓発

国内外の多様な主体との連携を通じて

条例理念の発信や意見交換等を行う場を創出



中高生海外派遣
#つながる世界の10代 ワールドキャンパス

- ✓ 海外の子供政策先進都市を
東京の子供たちが訪問

- 交流事業の連携により
シナジー効果を強化



こどもシンポジウム
“TEENS SQUARE”

- ✓ 国内外の子供たちが子供参画の取組等を
意見交換するシンポジウムを開催



東京こども政策国際会議
“Tokyo Global Forum on Children”

- ✓ 海外都市の子供政策の実務責任者を招待し、国際会議を開催



2章 全ての子供の笑顔を育む子供政策強化の加速と深化に向けて

組織横断で取り組むリーディングプロジェクト

プロジェクト ① 乳幼児期の子育ち

非認知能力の育成など、
全ての乳幼児の「伸びる・育つ」をサポート



- 幼保共通の「とうきょう すくわくプログラム」を全域展開 (拡)
- ✓ 新たに家庭的保育事業や事業所内保育事業等を追加
- ✓ 園の活動充実への助言を行う「すくわくナビゲーター園制度(仮称)」を創設



プロジェクト ③ 学齢期の子育ち

学び・居場所の多様な選択肢を創出

- | | |
|---|--|
| <p>学校外 (拡)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ <u>フリースクール等を支援</u> ✓ 利用者等への支援 ✓ <u>フリースクール等</u>への支援 ✓ 多様な学びの調査研究 | <p>学校等</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ <u>様々な不登校対策を重層的に展開</u> (拡) ✓ <u>チャレンジクラス</u>の設置拡大 ✓ 「<u>バーチャル・ラーニング・プラットフォーム</u>」の展開 ✓ <u>教育支援センター</u>の機能強化 ■ <u>保護者の不安や悩みをサポート</u> 新 ✓ 情報を一元的に入手できる<u>ポータルサイト</u>や<u>相談会の開催</u> 等 新 ■ <u>不登校児童生徒の低年齢化への対応</u> |
|---|--|



プロジェクト ② 子育てのつながり創出

リアルとバーチャルの双方から日常的な不安や悩みに寄り添う

リアルなつながり

- 「ファミリー・アテンダント」を充実
- ✓ 特に不安が生じやすい0歳児家庭に対して 全戸訪問による見守り等を行う区市町村を支援



デジタルによるつながり

- 「ギョツとチャット」を開設 (2025年1月～先行稼働)
- ✓ SNS等を活用し、匿名で気軽に相談
- ✓ AI活用により安心で利便性の高い環境を創出



プロジェクト ④ 学校の居心地向上

学校風土を改善、子供が直面する問題の発生を未然防止

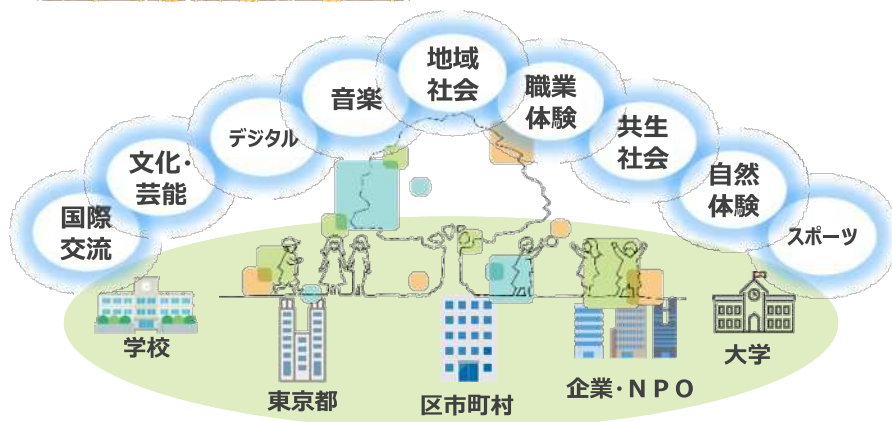
- 東京都医学総合研究所等と連携し、取組を推進 新
- ✓ 取組効果の検証スキームや居心地向上の実践プログラムを構築し、取組を行う高校・中学校数を拡大
- ✓ 小学校を対象としたスキーム等を検証



プロジェクト ⑤ 子供の未来を育む「体験活動」の推進

子供の豊かな育ちを社会全体でサポート

- 学校内外で様々な体験活動を創出 新



- ✓ 子供・若者の自立・発達に向けた多様な体験ができる拠点を整備
- ✓ 中高生のニーズを踏まえた職業体験の機会を提供
- ✓ 体験活動の創出に取り組む区市町村を支援

プロジェクト ⑥ 子供の笑顔につながる「遊び」の推進

子供が伸び伸びと遊び、他者と交流

- 子供の意見を反映した遊び場づくりを推進

✓ プレーパークやボール遊び場など地域資源を活用した遊び場等の創出に取り組む区市町村を支援

- 地域の特色を生かした遊びの機会を創出 新

✓ 遊びの機会の創出に取り組む区市町村を支援



プロジェクト ⑦ 子供を事故から守る環境づくり

子供が安心してチャレンジできる社会を実現

- 事故情報オープンデータベースを構築・利活用

✓ AI活用等、データベースの利便性を向上

- エビデンス・ベースの事故予防策等を戦略的に発信



プロジェクト ⑧

ヤングケアラーを支える

当事者へ寄り添い、切れ目なくサポート

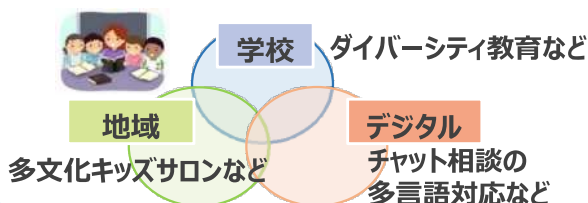


- ヤングケアラーについて理解を促進し、拡正しい知識を浸透、社会的認知度を向上

プロジェクト ⑨

日本語を母語としない子供を支援

地域・学校への適応、心理・生活面を支援 拡



プロジェクト ⑩

ユースヘルスケア

思春期特有の健康上の悩みを解消



- 思春期に知っておきたい健康情報をユース目線で発信 拡

子供政策強化に向けた重点アクション

政策の柱 1

誰一人取り残さない視点から、子供へのサポートを強化

■ いじめ対策

- ✓ 児童・生徒への教育相談体制を充実
 - ・子供・保護者から相談を受ける弁護士等の配置支援 新 等

■ 児童虐待防止対策

- ✓ 広域的・専門的課題への対応に向け、児童相談体制を強化 新

■ 多様な子供の居場所創出

- ✓ 多様なニーズを踏まえ、様々な子供の居場所を創出
 - ・小学校を活用した朝の子供の居場所づくり 新 等

■ 社会的養育

- ✓ 里親制度の普及や里親への支援を充実 (拡)



政策の柱 2

子育て家庭に寄り添い、子供の育ちを支える環境を充実

■ ライフステージを通じた切れ目ない支援の充実

- ✓ 都内全ての子供の保育料等を無償化 (拡)
- ✓ 都立高校等の授業料を実質無償化
- ✓ 子育て世帯等が住みやすいアフォードブル住宅を供給 新



■ 学童クラブの整備・サービスの質の向上

- ✓ 2027年度末までに学童保育の待機児童を解消
 - ・都独自「認証学童クラブ制度」の創設 新 等



■ こどもDXの推進 (拡)

- ✓ プッシュ型子育てサービスの実現
- ✓ 保活ワンストップの実現 等



政策の柱 3

「東京型教育モデル」により、教育の質を向上

■ 都立高校の変革「新たな教育のスタイル」の展開 新

- ✓ 一人ひとりの興味・関心に応じた教育への変革を推進し、新たな価値や解決策を創造する人材を輩出
 - ・デジタルとリアルを融合した新たな学び

■ グローバルに活躍できる人材の育成

- ✓ 都立学校で国際交流プログラムを実施 (拡)



■ 特別な支援を必要とする児童・生徒に対する教育の充実

- ✓ 特別支援学校と都立高校等の協働活動を実施 新
- ✓ デフリンピック大会を契機とした聴覚障害教育の推進・理解啓発



政策の柱 4

多様な主体と連携し、子供の笑顔を育むアクションを展開

■ こどもスマイルムーブメント

- ✓ 「社会全体で子供を大切ににする」ムーブメントの理念を発信し、気運を醸成
- ✓ 子供の社会参画の機会を創出
 - ・職業体験を希望する中高生と企業・団体をマッチングする「職業体験プラットフォーム（仮称）」を構築 新 等



■ 育業の推進 (拡)

- ✓ 職場の同僚への支援に向けたアプローチ
- ✓ 若年層へのアプローチ
- ✓ 多様な働き方を支援 等

